

海水核種分析結果 < 沿岸 福島第一原子力発電所 >

参考値

(データ集約 : 9/30)

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約1.3km地点) ¹		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時時刻	2016年9月29日 7時00分		2016年9月29日 7時10分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND(0.55)	-	ND(0.84)	-	40
Cs-134 (約2年)	ND(0.70)	-	ND(0.81)	-	60
Cs-137 (約30年)	ND(0.64)	-	ND(0.58)	-	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

¹ 台風10号の影響により、試料採取地点の安全が確保できないため、1~4号機放水口から南側に約330m地点において試料を採取。(2016年9月16日~)

海水核種分析結果 < 1/2 >

(データ集約 : 9/30)

採取場所 (地点番号)	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に 約30m地点)(T-1)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に 約1.3Km地点)(T-2-1)		/		炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日	2016年7月4日		2016年7月4日		/	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND(0.64)	-	ND(0.67)	-	/	/	40
Cs-134 (約2年)	ND(0.60)	-	ND(0.75)	-	/	/	60
Cs-137 (約30年)	ND(0.58)	-	ND(0.70)	-	/	/	90
H-3 (約12年)	ND(1.5)	-	ND(1.5)	-	/	/	60,000
全	ND(2.0)	-	ND(1.9)	-	/	/	-
全	7.3	-	10	-	/	/	-
Sr-90 (約29年)	0.010	0.00	ND(0.0062)	-	/	/	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
 I-131, Cs-134, Cs-137, 全 については、2016年7月5日公表。H-3については、2016年7月8日公表。
 NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
 Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

(評価)

全 放射能, Sr-90が検出されており, 今回の事故による影響と考えられるが, Sr-90の濃度は, 告示に定める水中の濃度限度を下回る状況である。

海水核種分析結果 < 2/2 >

(データ集約 : 9/30)

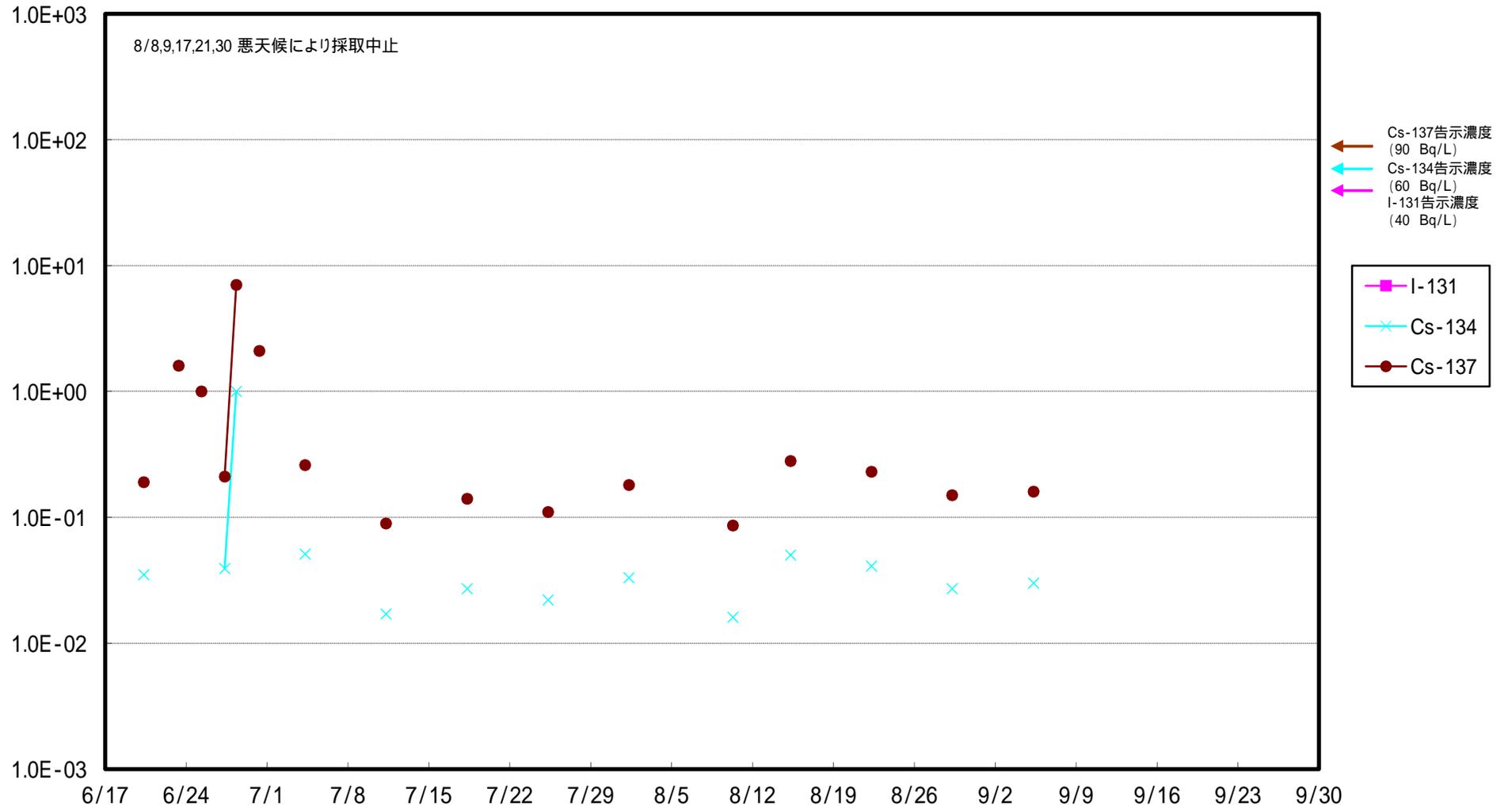
採取場所 (地点番号)	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に 約30m地点)(T-1)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に 約1.3Km地点)(T-2-1)		/		炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
	試料採取日	2016年8月1日		2016年8月1日		/	
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND(0.69)	-	ND(0.52)	-	/	/	40
Cs-134 (約2年)	ND(0.70)	-	ND(0.62)	-	/	/	60
Cs-137 (約30年)	ND(0.59)	-	ND(0.53)	-	/	/	90
H-3 (約12年)	ND(1.7)	-	ND(1.7)	-	/	/	60,000
全	ND(1.9)	-	ND(1.9)	-	/	/	-
全	9.9	-	9.9	-	/	/	-
Sr-90 (約29年)	ND(0.0069)	-	ND(0.0066)	-	/	/	30

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値
 二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。
 I-131, Cs-134, Cs-137, 全 については、2016年8月2日公表。H-3については、2016年8月5日公表。
 NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。
 Sr-90の分析は日本分析センターにて実施。

(評価)

全 放射能が検出されており、今回の事故による影響と考えられる。

福島第一 5,6号機放水口北側 海水放射能濃度 (Bq / L)



福島第一 南放水口付近 海水放射能濃度 (Bq / L)

